

岡崎のまちづくり情報をお届けします!

りた便り

Vol.

36

NPO法人 岡崎まち育てセンター・りた 機関紙〔2009年9月1日〕

特集:羽根の防犯活動



8月は、なごみん横丁（岡崎市北部地域交流センター自主事業）とやはぎかん子どもの街（岡崎市西部地域交流センター自主事業）など、子どものまちづくり体験学習プログラムを実施し、それぞれ多くの子ども達に参加いただくとともに、涙あり、笑いありの楽しい学びのひと時を実現することが出来ました。

9月は「NPO月間」とも呼べる1ヶ月になりそうです。9月5、6日の2日間（10:00-20:00）、愛・地球博記念公園（モリコロパーク）を舞台に、愛知県内約100団体のNPOが集合した見本市（NPO村）が開催されます（アーティストのライブや食のイベントも同時開催）。2005年に開催された愛知万博から4年の歳月を経て、市民活動・ボランティア活動の祭典が再現されるこのイベントには、りたからも実行委員を送り出し、三河地方を代表するNPO法人として引き続き愛知県内のNPO活動活性化を支援していきたいと思います。

9月12日には、りぶら市民活動センター（りた運営）事業として「NPO座談会（詳細は4pを参照）」を開催します。これは、岡崎でNPO法人を設立しようとしている団体向けの問題解決討論会です。市内を拠点に活動するNPO法人が、現在48団体ありますが、そのネットワークづくりも今後進めます。

岡崎市の先進事例の紹介

犯罪からの子どもの安全③

「ふれ合いの町づくり

末永く愛される人づくり

無理のない活動づくり」

羽根っ子みまもり隊

りた便り 34号に引き続き、岡崎市の中でも活発な自主防犯活動を行っている羽根学区の「羽根っ子みまもり隊」の取り組みのご紹介をいたします。

はじめに：自分のまちは自分たちで守る、市内の自主防犯組織



羽根っ子みまもり隊の横断幕を掲げる早川隊長

前々回にご紹介した根石声かけ隊をはじめとして、岡崎市には 100 を超える自主防犯組織が存在します。

行政は地域の自主的な防犯活動の支援を行っているものの、防犯組織の設置の義務化はしていません。そんな中、近年岡崎市では自分たちの地域は自分たちで守っていこうという自主的な活動の気運が高まり、自主防犯組織が増えてきています。今回は中でも活発な活動を行っている羽根学区の「羽根っ子みまもり隊（以下、みまもり隊）」の取り組みをご紹介します。

活動紹介：羽根っ子みまもり隊

羽根学区は、27 町（町の数は梅園学区に次いで多い）により構成されています。学区内にある大型ショッピングセンターの増床により、自転車盗難や交通量増加に伴う交通事故などの犯罪リスクの高まりが危惧されていました。そこで、現在の隊長である早川さんを中心として、市内で先駆的な防犯活動をされている根石学区（りた便り No.34 参照）をモデルとして、2006 年 4 月に「羽根っ子みまもり隊」を発足しました。2008 年 9 月現在で隊員数は 281 名となり、高齢者を中心に活動を展開されています。

みまもり隊は、根石学区の活動を参考にしたこともあり、総代会、PTA、羽根小が組織の中心となり、子ども会や老人会などと連携の下、運営されています（右図）。2007 年には、その活動内容（表 1）が認められ、愛知県地域安全研究会から、県内の優良防犯ボランティア団体として表彰されました。

表1 羽根っ子みまもり隊の活動概要

| | 活動事項 | 内容 |
|-----------|--------------|--|
| 定常的 活動 | 見守りパトロール | ノルマなしで自由に行う。 |
| | 付き添い下校 | 2, 3 学期終業式と「感謝の日」に実施。 |
| | 青色回転灯車両パトロール | 7台所有。羽根、柱、戸崎の3地区で分担し、第 2、第 4 水曜日の下校時間に実施。 |
| | 機関紙の発行 | 「みまもりタイムス」の発行。羽根小学校が作成を担当。 |
| | 横断幕の設置 | 横断幕約 150 枚、のぼり旗約 100 枚を学区内各所に設置。 |
| | 感謝の会 | 年 1 回、羽根小主催で実施。児童から「お礼の手紙」が渡される。青パト出発式も同時開催。 |

会長

総代会長(防犯活動経験者)

副会長

PTA 会長

羽根小校長

幹事

副総代、社教委員、老人会連
合会長、子ども会会長、民生委
員会長、交通安全協会など

事務局

(PTA、羽根小教頭)

羽根っ子みまもり隊組織構成図

活動の効果：人と人がつながるまちづくり

みまもり隊の活動は、1)ふれあいの町づくり 2)末永く愛される人づくり 3)無理のない活動づくりの3つをモットーに進められています。

早川さんのお話では、防犯活動に参加するようになって、「子どもとの接点ができる」「まちが和やかな雰囲気になってきた」「知り合いが増え、声がかげやすくなった」「学校へよく足を運ぶようになった(地域と学校の距離が近くなった)」という声が隊員さんから挙げられているそうです。

みまもり隊のモットーにもあるように、メンバーは防犯のための防犯活動ではなく、人と人のつながりが見えるまちづくり活動を進めています。このように、防犯活動を通じて、地域の中で知り合いができたり、地域のことをもっと知ることができることが、活動に参加する動機付けにもなっていると言えるでしょう。

防犯活動のヒント：「防犯まちづくりのための調査の手引き」を配布しています

防犯活動を効果的に行い安全・安心なまちをつくるためには、まず地域の犯罪や事故の発生傾向などの客観的情報と、住民が感じている不安な場所とその要因などの主観的情報とを把握し、解消すべき課題を明確にする必要があります。独立行政法人 建築研究所が発行している「防犯まちづくりのための調査の手引き」では、そうした具体的課題に応じた4つの詳細調査の方法が紹介されています。

例えば「みまもり量調査」は、住民や歩行者の目(=みまもり量)が地域ごとに時間帯でどのように変化しているかを把握する方法で、地域のどこにいつ、みまもり量が少ないのかを明らかにすることによって、効果的なパトロールが可能になります。

「くらがり調査」は、犯罪不安の要因となる「くらがり」のある地点を明らかにすることで、各戸の玄関灯を点してくらがりを解消する「一戸一灯運動」の推進や、あかりを遮る街路樹の剪定、街灯の増設などの具体的対応策を講じることができます。

「身近な公園調査」は、公園の利用状況を調べ、ゴミが散らかっていたり、植栽が必要以上に生い茂っていたり、犯罪を助長するような問題を把握するものです。

こうした調査や防犯の取り組みは、地域の人々の理解や協力なしに行うことはできません。またこうした手引きはあくまで「手段」であって、これらを行うこと自体が「目的」ではありません。根石や羽根の事例でも、防犯を通じて、現在失われつつある人のつながりやふれ合いを高めるようなまちづくり的アプローチが、活動の根幹をなしているのです。



りたは、この「防犯まちづくりのための調査の手引き」パンフレットを、岡崎市図書館交流プラザ Libra2 階の市民活動センターにて配布しています。また、これらの調査や防犯まちづくりに関するご相談も受け付けておりますので、お気軽にお訪ねください。



① 『愛フェス 2009』

日時:9月5日(土)、6日(日) 10:00-20:00
 場所:愛・地球博記念公園(モリコロパーク)
 主催:愛フェス2009開催委員会
 内容:NPO 約 100 団体が集結日本初の大規模
 ファンドレイジングイベントに出展します。

② 『NPO 座談会』

日時:9月12日(土) 13:30-16:00
 場所:りぶら101会議室
 主催:りた NPO 支援グループ
 内容:NPO 設立を検討中の団体向けに、課題
 の共有や解決策の検討、今後のアクショ
 ンプランづくりを行います。

③ 『企業・市民・NPO コラボ 400
 市民・NPO 向け協働基礎講座』

日時:9月19日(土) 13:30-16:00
 場所:りぶら101会議室
 主催:りた NPO 支援グループ
 内容:企業・市民・NPO の協働事業を展開する
 のに有益な、市民・NPO 向けの講座です。

④ 『地域交流センター運営懇談会』

日時・場所:
 南部 9月19日(土) 13:30-15:30/防災活動室
 西部 9月22日(火・祝) 10:00-12:00/防災活動室
 北部 9月25日(金) 14:00-16:00/防災活動室
 主催:岡崎まち育てセンター・りた
 内容:地域交流センターの取り組みを紹介し、今後の取り組み
 について、利用者、地域の方々と意見交換を行います。

誰でも
 参加でき
 ます。

⑤ 『やはぎかん地域活動報告交流会』

日時:9月26日(土) 13:00-18:00
 場所:やはぎかんホール
 主催:岡崎まち育てセンター・りた
 内容:矢作地域の元気な活動団体6つが集結し、お互いの活
 動報告と相互交流を図ります。新しい地域活動のヒ
 ントを学べる場ですので、是非ご参加下さい。

⑥ 『市民活動のための
 チラシづくり講座』

日時:9月27日(日) 9:30-12:30
 場所:よりなん防災活動室
 主催:岡崎まち育てセンター・りた
 内容:パソコンを使って、魅力的なチラシのつく
 り方を学ぶ講座を開催します。



NPO
 月間!!

専門家派遣

まち育ての現場に赴きます。

① 『カエル65大学 第2回講座』

『まちづくり-今、最も元気なまち・勝川誕生の秘訣とは』

日時:9月24日(木) 18:30-20:30
 場所:春日井市市民活動支援センター
 主催:春日井市市民活動支援センター
 内容:勝川商店街(春日井市)の副会長・水野隆さんをお招
 きして、元気な商店街活動の秘密を探る勉強会にア
 ドバイザーを派遣します。

地域交流センター利用者数 7月

単位:人

| | 交流スペース | 活動室 (ホール・調理室含む) | プレイルーム |
|---------------|--------|--------------------|--------|
| なごみん (北部) | 560 | 3,797 | 1,760 |
| よりなん (南部) | 1,674 | 4,555 | 2,914 |
| やはぎかん (西部) | 2,582 | 3,340 | 1,637 |



NPO 法人岡崎まち育てセンター・りた 会員募集中

団体会員 (年会費 10,000 円)

個人会員 (年会費 3,000 円)

☆ご推薦の団体などお心当たりがありましたらご連絡ください。

事務局
 です

急に涼しくなってきましたね。
 耳をすますと、秋風によって
 鈴虫の歌声も聞こえてくるようです。

助成金情報

お役立ち！助成金情報です。

① 『平成 21 年度・第 3 回かめのり賞』

対象:日本とアジア・オセアニアの相互理解の増進に貢
 献する活動
 〆切:2009 年 9 月 15 日
 詳細:<http://www.kamenori.jp/kamenorishou.html>

② 『平成 21 年度 JICS NGO 支援事業』

対象:・貧困対策、医療・保健衛生、教育・啓発、農業・林
 業・畜産業・水産業のプロジェクト活動
 ・組織運営(経営・経理・人材育成・広報等)の安定
 化・強化に必要な活動
 〆切:2009 年 9 月 18 日
 詳細:http://www.jics.or.jp/jigyou/ngo/boshu_21_01.html

③ 『SEEDCap Japan 2009 年度』

対象:・事業型NPOから営利団体、社会的起業を志す個人
 ・3年間で軌道にのることを目指す事業
 ・すでに専門性、ネットワークを有しており、資金の
 投入によってインパクトを最大化できる団体
 ・新たな事業を立ち上げる団体、個人 など
 〆切:2009 年 9 月 24 日
 詳細:<http://www.jcie.or.jp/japan/cn/seedcap/2009.html>

④ 『第 13 回地球倫理推進賞』

対象:地域開発(住民への技術支援、農業技術指導、人道
 支援等、地域開発に取り組む)などの事業
 〆切:2009 年 9 月 30 日
 詳細:<http://www.rinri-jpn.or.jp/suishin/suishin-contest.htm>

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地
 図書館交流プラザ(Libra)2階 市民活動センター
 NPO 法人岡崎まち育てセンター・りた
 ☎(0564)23-2888 Fax(0564)23-2898